

抽出案件概要（一般競争入札）

項目	説明内容	
契約名 (工事・物品・役務等の別)	令和7年度eMAFF脆弱性診断及び運用計画等検討支援業務 (役務)	
概要	農林水産省共通申請サービス（eMAFF）の脆弱性診断、次期申請システムへの移行に向けたeMAFFの連携システム離脱に向けた調整、eMAFF運用保守業務を調達するための総合的な支援等を行うもの。	
契約状況(方式)別 審査カテゴリ	入札・契約審査委員会 ( <input type="checkbox"/> 審査対象外 ) <input checked="" type="checkbox"/> 審査対象 [ <input checked="" type="checkbox"/> 新規案件 <input type="checkbox"/> 前年度(前回)一者応札 <input type="checkbox"/> 前年度随意契約 <input type="checkbox"/> その他 ] 一者応札(応募)改善策 <input type="checkbox"/> 策定対象 <input checked="" type="checkbox"/> 策定対象外 [ <input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度契約なし <input type="checkbox"/> 研究開発 <input type="checkbox"/> 改善の余地が見込まれない <input type="checkbox"/> 複数応札 ] <input checked="" type="checkbox"/> 総合評価 <input type="checkbox"/> 委託事業 <input checked="" type="checkbox"/> 予算額1,800万以上の物品・役務	
契約担当官名	支出負担行為担当官 農林水産省大臣官房参事官(経理)	
契約内容	競争方式	一般競争契約(総合評価)
	応札者数	1者 (うち公益社団法人等 0者)
		応札者の等級 A: 1者 B: 0者 C: 0者 D: 0者
	契約相手方	PwCコンサルティング合同会社 法人番号 1010401023102 等級 A (※ 同内容の過去3年間の契約相手方との実績 無)
	契約締結日	令和7年7月18日
	履行期間	令和7年7月18日 ~ 令和8年3月31日
	予定価格 (契約限度額)	99,633,600円
	契約金額	99,000,000円
落札率	99.3%	
一般競争参加資格の設定の理由及び経緯	入札公告: 令和7年6月13日 ~ 令和7年7月8日 (25日) 入札説明会: 令和7年6月19日 証明書締切: 令和7年7月9日 入札実施: 令和7年7月18日 応札者の条件: 「役務の提供等」の「A」等級が対象であるが、「B」及び「C」等級を追加し、対象者を拡大している。 【応札者の条件の設定理由】 本業務はeMAFFの脆弱性診断を行うとともに、令和8年度に次期システムへの移行に向けてeMAFF連携システムの離脱に向けた調整等を行うなど業務内容が多岐に渡り、かつLGWAN接続や拡張データベースを備えた大規模かつ複雑なシステムの移行に関しても取り扱うことを要件としているため、「A」等級に限定した場合、応札者が現れない恐れがあることから、十分な競争性を確保するため、「A」~「C」等級に拡大した。	

	<p>【総合評価落札方式による選定概要】</p> <p>本業務は、eMAFFの脆弱性診断を行うとともに、令和8年度に次期システムへの移行に向けてeMAFF連携システムの離脱に向けた調整等を行うものであるため、豊富な専門知識と実務経験に基づく高いマネジメント能力が必要であり、応札者に具体的な実施方法等を提案させ、より適切な事業者を選定する必要があることから、総合評価落札方式によって契約相手方を選定した。</p> <p>入札価格と技術等に対する総合評価の得点配分の比率は1：2であり、総合評価点（<input type="text"/>点中<input type="text"/>点（内訳：価格点 <input type="text"/>点中<input type="text"/>点）、技術点（<input type="text"/>点中<input type="text"/>点）を獲得したPwCコンサルティング合同会社と契約を締結した。</p>
一者応札となった原因	<p>（入札等説明書受領業者 26者、入札説明会参加業者1者）</p> <p>（考えられる原因）</p> <p>次年度契約なしであるため、一者応札となった原因分析の対象外である。</p>
改善策	—
備考	

添付資料

- ①  仕様書(P3～P183) 及び予定価格の調書及び算定基礎(P184～P185)
- ②  入札公告の写し(P186～P187)
- ③  入札執行調書の写し(P188)
- ④  一般競争契約審査調書(P189～P190)、チェックリスト(P191～P195)
- ⑤  提案書(総合評価落札方式の場合)(P196～P334)
- ⑥  技術審査委員会審査結果(P335～P336)、採点結果(P337～P339)、技術審査検討経過記録(P340～P342)
- ⑦  1者応札改善策チェックシート(別紙含む)
- ⑧  委託事業の場合は、事業概要
- ⑨  その他参考資料

## 抽出案件概要（一般競争入札）

項目	説明内容	
契約名 (工事・物品・役務等の別)	AI-OCR 環境の整備に係る調査及び要件定義業務 (役務)	
概要	紙の申請書を電子化するAI-OCR の本番稼働に向け、環境及び製品の調査及び要件定義を行う。	
契約状況(方式)別 審査カテゴリ	<p>入札・契約審査委員会 ( <input type="checkbox"/> 審査対象外 )</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 審査対象 [ <input checked="" type="checkbox"/> 新規案件 <input type="checkbox"/> 前年度(前回)一者応札 <input type="checkbox"/> 前年度随意契約 <input type="checkbox"/> その他 ]</p> <p>一者応札(応募)改善策</p> <p><input type="checkbox"/> 策定対象</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 策定対象外 [ <input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度契約なし <input type="checkbox"/> 研究開発 <input type="checkbox"/> 改善の余地が見込まれない <input type="checkbox"/> 複数応札 ]</p> <p><input type="checkbox"/> 総合評価</p> <p><input type="checkbox"/> 委託事業</p> <p><input type="checkbox"/> 予算額1,800万以上の物品・役務</p>	
契約担当官名	支出負担行為担当官 農林水産省大臣官房参事官(経理)	
契約内容	競争方式	一般競争契約
	応札者数	1者 (うち公益社団法人等 0者)
		応札者の等級 A: 1者 B: 0者 C: 0者 D: 0者
	契約相手方	アビームコンサルティング株式会社 法人番号 8010001085296 等級 A (※ 同内容の過去3年間の契約相手方との実績 無)
	契約締結日	令和7年8月8日
	履行期間	令和7年8月8日 ~ 令和8年1月7日
	予定価格 (契約限度額)	■■■■■■ 円(非公表)
	契約金額	17,050,000 円
落札率	■■■■ % (非公表)	
一般競争参加資格の設定の理由及び経緯	<p>入札公告: 令和7年7月14日 ~ 令和7年7月30日 (16日)</p> <p>証明書締切: 令和7年7月31日</p> <p>入札実施: 令和7年8月8日</p> <p>応札者の条件: 「役務の提供等」の「B」等級が対象であるが、「A」等級を追加し、対象者を拡大している。</p> <p>【応札者の条件の設定理由】</p> <p>本業務は、限られた期間で業務を的確に実施し、導き出した結果をドキュメント化するものであり、高い専門知識と豊富な経験・実績が求められるため、「B」等級に限定した場合、応札者が現れない恐れがあることから、十分な競争性を確保するため、「A」～「B」等級に拡大した。</p>	

一者応札となった原因	(入札等説明書受領業者37者) (考えられる原因) 次年度契約なしであるため、一者応札となった原因分析の対象外である。
改 善 策	—
備 考	

添付資料

- ①  仕様書(P3～P46) 及び予定価格の調書及び算定基礎(P47～P48)
- ②  入札公告の写し(P49～P50)
- ③  入札執行調書の写し(P51)
- ④  一般競争契約審査調書(P52～P53)、チェックリスト(P54～P58)
- ⑤  提案書(総合評価落札方式の場合)
- ⑥  技術審査委員会審査結果、採点結果、技術審査検討経過記録
- ⑦  1者応札改善策チェックシート(別紙含む)
- ⑧  委託事業の場合は、事業概要
- ⑨  その他参考資料

## 抽出案件概要（一般競争入札）

項目	説明内容	
契約名 (工事・物品・役務等の別)	畜産統計調査業務 (役務)	
概要	畜産統計調査（豚、採卵鶏及びブロイラー）における母集団情報収集及び飼養者確認リスト等の作成・報告、調査の準備・実施、調査票の審査・報告、集計・審査、報告ファイル（調査票データ）及び標本リストの作成・報告を行う。	
契約状況（方式）別 審査カテゴリ	<p>入札・契約審査委員会（<input type="checkbox"/> 審査対象外）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 審査対象 [ <input checked="" type="checkbox"/> 新規案件 <input type="checkbox"/> 前年度（前回）一者応札 <input type="checkbox"/> 前年度随意契約 <input type="checkbox"/> その他 ]</p> <p>一者応札（応募）改善策</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 策定対象</p> <p><input type="checkbox"/> 策定対象外 [ <input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 次年度契約なし <input type="checkbox"/> 研究開発 <input type="checkbox"/> 改善の余地が見込まれない <input type="checkbox"/> 複数応札 ]</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 総合評価</p> <p><input type="checkbox"/> 委託事業</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 予算額1,800万以上の物品・役務</p>	
契約担当官名	支出負担行為担当官 農林水産省大臣官房参事官（経理）	
契約内容	競争方式	一般競争契約（総合評価）
	応札者数	1者（うち公益社団法人等 0者）
		応札者の等級 A: 0者 B: 1者 C: 0者 D: 0者
	契約相手方	株式会社サーベイリサーチセンター 等級: B 法人番号 6011501006529 (※ 同内容の過去3年間の契約相手方との実績 無)
	契約締結日	令和7年8月27日
	履行期間	令和7年8月27日 ~ 令和12年3月29日
	予定価格 (契約限度額)	99,470,800円
	契約金額	97,680,000円
落札率	98.1%	
	<p>入札公告：令和7年6月18日 ~ 令和7年8月17日（60日）</p> <p>入札説明会：令和7年7月30日</p> <p>証明書締切：令和7年8月18日</p> <p>入札実施：令和7年8月27日</p> <p>応札者の条件： 「役務の提供等」の「A」等級が対象であるが、「B」及び「C」等級を追加し、対象者を拡大している。</p>	

<p>一般競争参加資格の設定の理由及び経緯</p>	<p>【応札者の条件の設定理由】</p> <p>過去の類似業務で1者応札や応札者がいないことが懸念されることから、十分な競争性を確保するために、「A」、「B」及び「C」ランクを入札参加資格条件とした。</p> <p>【総合評価落札方式による選定概要】</p> <p>本業務は、調査を行うものであるため、総合評価落札方式によって契約相手方を選定した。</p> <p>入札価格と技術等に対する総合評価の得点配分の比率は1：2であり、総合評価点（<input type="text"/>点中<input type="text"/>点（内訳：価格点（<input type="text"/>点中<input type="text"/>点）、技術点（<input type="text"/>点中<input type="text"/>点））を獲得した株式会社サーベイリサーチセンターと契約を締結した。</p>
<p>一者応札となった原因</p>	<p>（入札等説明書受領業者11者、入札説明会参加業者2者）</p> <p>（考えられる原因）</p> <p>入札説明書受領業者に対し、アンケートを実施し、2者の回答は、</p> <p>①業務量が想定よりも多く入札を断念した</p> <p>②業務内容が膨大又は多岐に渡るため、必要な人員を確保できないであった</p>
<p>改善策</p>	<p>アンケート調査の結果を踏まえ検討したところ、本調査は請負業務化初年度で業務実績が無く、具体的な業務量実績を示すことができなかったため、次回入札仕様書に参考として業務実績を追加し、応札業者に業務量を理解してもらえるように改善する。</p> <p>また、今回一者応札であったことを踏まえ、条件が限定的であったのではないかと部内で検討し、応札者の条件のうち「日本全国を対象とした農業関係の統計調査の実績を有すること」の「農業関係」を削除して条件を緩和する。</p>
<p>備考</p>	

添付資料

- ①  仕様書(P3～P89) 及び予定価格の調書及び算定基礎(P90～91)
- ②  入札公告の写し(P92～P94)
- ③  入札執行調書の写し(P95)
- ④  一般競争契約審査調書(P96～P97)、チェックリスト(P98～P102)
- ⑤  提案書(総合評価落札方式の場合)(P103～P279)
- ⑥  技術審査委員会審査結果(P280)、採点結果(P281～P283)、技術審査検討経過記録(P284～P298)
- ⑦  1者応札改善策チェックシート(別紙含む)(P299～P305)
- ⑧  委託事業の場合は、事業概要
- ⑨  その他参考資料

## 抽出案件概要(随意契約)

項目	説明内容	
契約名 (工事・物品・役務等の別)	令和7年度みどりの食料システム戦略実現技術開発・社会実装促進事業 (委託プロジェクト研究) (気候変動に対応するための農林水産業の温暖化適応技術の開発～農林業における気候変動適応技術～) (役務)	
概要	数カ月先の気象予測に基づいた農業水資源の被害予測及び予測に対応した適応技術の開発に取り組むとともに、5年、10年先の気象予測に基づいた適地適作・収量予測等の各知見のデータベース化及びそのマップ化に取り組む。	
契約状況(方式)別 審査カテゴリ	入札・契約審査委員会 ( <input type="checkbox"/> 審査対象外 ) <input checked="" type="checkbox"/> 審査対象 [ <input checked="" type="checkbox"/> 企画競争・公募 <input type="checkbox"/> その他の随意契約 ] 一者応札(応募)改善策 <input type="checkbox"/> 策定対象 <input checked="" type="checkbox"/> 策定対象外 [ <input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 次年度契約なし <input checked="" type="checkbox"/> 研究開発 <input type="checkbox"/> 改善の余地が見込まれない <input type="checkbox"/> 複数応札 ] <input checked="" type="checkbox"/> 委託事業	
契約担当官名	支出負担行為担当官 農林水産省大臣官房参事官(経理)	
契約内容	契約方式	随意契約
	会計法令 根拠条文	会計法第29条の3第4項(企画競争)
	応札者数	1者 (うち公益社団法人等 0者)
		応札者の等級 A: 1者 B: 0者 C: 0者 D: 0者
	契約相手方	農林業気候変動適応コンソーシアム 業務執行組合員 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 法人番号 7050005005207 等級 A (※ 同内容の過去3年間の契約相手方との実績 無)
	契約締結日	令和7年7月4日
	履行期間	令和7年7月4日 ~ 令和8年3月31日
	予定価格 (契約限度額)	145,700,000円
	契約金額	145,700,000円
落札率	100.0%	
随意契約の理由	企画競争の公示: 令和7年1月17日 ~ 令和7年2月27日 (40日) 企画競争の説明会: 令和7年1月29日 企画書提出締切日: 令和7年2月28日 企画提案会: 令和7年3月10日 応札者の条件: 「役務の提供等」の「A」等級が対象であるが、「B」、「C」、「D」等級を追加し、対象を拡大した。 【応札者の条件の設定理由】 過去の提案状況から、競争参加資格を「A」等級のみに限定した場合、提案者数が少数と見込まれる上に、研究に必要なシーズやノウハウを有する者が参加できないことも懸念されるため、十分な競争性を確保するため、「A」、「B」、「C」及び「D」等級に拡大した。	

及 び 経 緯	<p>【企画競争の結果概要】</p> <p>本事業は、令和7年度から令和11年度まで5カ年実施するものであり、事業実施初年度に複数年度に渡る研究計画と達成目標を審査し、研究に関する高い専門的知識、技術力、応用力等が認められた研究機関に委託し実施するものであるため、一定の条件の下で企画書、プレゼンテーション等により、比較検討を実施し、最も優れた者を契約候補者に選定する企画競争を実施した。</p> <p>選定に当たっては、企画審査基準により、企画審査委員会が企画提案書を審査・採点し、農林業気候変動適応コンソーシアムが■■■■点中■■■■点（平均点）を獲得し、契約候補者となり、会計法第29条の3第4項に基づき契約を締結した。</p>
一者応札となった原因	<p>研究開発に係る契約であって、研究目標達成のため次年度以降も契約の相手方が同一と見込まれるものであるため、一者応札となった原因分析の対象外である。</p>
改 善 策	—
備 考	

添付資料

- ①  仕様書(P3～P10) 及び予定価格の調書及び算定基礎(P11～12)
- ②  企画競争の公告の写し(P13～P16)
- ③  随意契約理由書(契約方式の理由)(P17～P18)
- ④  随意契約審査調書(P19～P21)、チェックリスト(P22～P26)
- ⑤  企画書(企画競争、公募の場合)(P27～P280)
- ⑥  企画審査委員会審査結果(P281～P282)、企画審査検討経過記録(P283～P287)、採点結果(P288～P289)
- ⑦  随意契約審査調書(契約相手方決定時)(P290～P291)
- ⑧  1者応札改善策チェックシート(別紙含む)
- ⑨  委託事業の場合は、事業概要(P292～P295)
- ⑩  その他参考資料( ※該当がある場合、資料の名称を当該括弧内に記入 )

## 抽出案件概要(随意契約)

項 目		説 明 内 容
契約名 (工事・物品・役務等の別)		令和7年度放射能調査研究委託事業のうち「農林生産環境中における放射性核種の濃度変動の要因と動態の解明」 (役務)
概 要		我が国では、外国の核実験、原子力施設等に起因する放射能の影響が我が国に及ぶ場合に備え、その被害を防止し、国民の健康と安全を確保することを目的として、関係機関により環境放射能水準に関する調査研究を実施している。 本委託事業は、上記の調査研究を実施するために環境省に一括計上されている放射能調査研究費のうち、当省へ移替えの上実施することとされた調査研究を活用して、農林生産環境中の放射性核種の動態解明を行うもの。
契約状況(方式)別 審査カテゴリ		入札・契約審査委員会 ( <input type="checkbox"/> 審査対象外 ) <input checked="" type="checkbox"/> 審査対象 [ <input checked="" type="checkbox"/> 企画競争・公募 <input type="checkbox"/> その他の随意契約 ] 一者応札(応募)改善策 <input type="checkbox"/> 策定対象 <input checked="" type="checkbox"/> 策定対象外 [ <input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 次年度契約なし <input type="checkbox"/> 研究開発 <input checked="" type="checkbox"/> 改善の余地が見込まれない <input type="checkbox"/> 複数応札 ] <input checked="" type="checkbox"/> 委託事業
契約担当官名		支出負担行為担当官 農林水産省大臣官房参事官(経理)
契 約 内 容	契約方式	随意契約
	会計法令 根拠条文	会計法第29条の3第4項(企画競争)
	応札者数	1者 (うち公益社団法人等 0者)
		応札者の等級 A: 1者 B: 0者 C: 0者 D: 0者
	契約相手方	R7核種動態コンソーシアム 業務執行組合員 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 法人番号 7050005005207 等級 A (※ 同内容の過去3年間の契約相手方との実績 有 契約年度: 令和4年度~令和6年度)
	契約締結日	令和7年9月11日
	履行期間	令和7年9月11日 ~ 令和8年3月19日
	予定価格 (契約限度額)	21,489,000円
	契約金額	21,489,000円
	落札率	100.0%
		企画競争の公示: 令和7年3月6日 ~ 令和7年5月8日 (62日) 企画競争の説明会: 令和7年3月14日 企画書提出締切日: 令和7年5月9日 企画提案会: 令和7年5月13日 応札者の条件: 「役務の提供等」の「B」等級が対象であるが、「A」、「C」、「D」等級を追加し、対象を拡大した。

<p>随意契約の理由 及び経緯</p>	<p>【応札者の条件の設定理由】 過去の提案状況から、競争参加資格を「B」等級のみに限定した場合、提案者が少数になることが懸念されるため、十分な競争性を確保するため、参加資格を「A」「B」「C」及び「D」等級としている。</p> <p>【企画競争の結果概要】 本事業は、環境放射能水準に関する調査研究を実施するものであるため、一定の条件の下で企画書、プレゼンテーション等により、比較検討を実施し、契約候補者に選定する企画競争を実施した。 選定に当たっては、企画審査基準により、企画審査委員会が企画提案書を審査・採点し、R7核種動態コンソーシアムが■■■■点中■■■■点（平均点）を獲得し、契約候補者となり、会計法第29条の3第4項に基づき契約を締結した。</p>
<p>一者応札となった原因</p>	<p>令和2年度に改善の余地が見込まれない案件として整理したため、一者応札となった原因分析の対象外である。（関係資料はP116～P126）</p>
<p>改善策</p>	<p>—</p>
<p>備考</p>	

添付資料

- ①  仕様書(P4～P6) 及び予定価格の調書及び算定基礎(P7～P8)
- ②  企画競争の公告の写し(P9)
- ③  随意契約理由書(契約方式の理由)(P10～P11)
- ④  随意契約審査調書(P12～P13)、チェックリスト(P14～P17)
- ⑤  企画書(企画競争、公募の場合)(P18～P102)
- ⑥  企画審査委員会審査結果(P103～P104)、企画審査検討経過記録(P105～P110)、採点結果(P111～P112)
- ⑦  随意契約審査調書(契約相手方決定時)(P113～P115)
- ⑧  1者応札改善策チェックシート(別紙含む)(P116～P126)
- ⑨  委託事業の場合は、事業概要(P127)
- ⑩  その他参考資料( ※該当がある場合、資料の名称を当該括弧内に記入 )